



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月30日

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社
コード番号 6023 URL <https://www.dhtd.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06-6454-2331

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	57,786	22.3	2,128	86.1	2,264	94.7	2,645	153.0
2023年3月期第3四半期	47,246	26.5	1,143	17.7	1,162	31.9	1,045	22.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,846百万円 (109.0%) 2023年3月期第3四半期 1,362百万円 (5.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	83.70	
2023年3月期第3四半期	33.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	97,186	47,748	49.1
2023年3月期	95,377	45,724	47.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 47,699百万円 2023年3月期 45,678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		28.00	28.00
2024年3月期(予想)				33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	8.2	3,600	0.0	3,800	3.8	3,500	18.7	109.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	31,850,000 株	2023年3月期	31,850,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	200,335 株	2023年3月期	280,235 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	31,609,280 株	2023年3月期3Q	31,574,150 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年12月31日）における我が国経済は、円安基調や資源高による物価上昇が顕著となる一方、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し、経済活動の正常化が進んだことで内需が回復基調となり、雇用や所得環境の改善も進む等、緩やかな回復傾向となりました。

世界経済におきましては、世界的な物価高や金融引き締め継続に加え、中国の不動産市況低迷に起因する景気減速やウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化等、先行きの見通せない不透明な状況が続きました。

当社の主要な販売先である造船・海運業界におきましては、既存船に対する燃費規制（EEXI）、燃費実績の格付け制度（CII）が開始されたことにより、設備投資や運航効率化等を進める動きが活発化しております。また、海上における通信環境の改善等によりデジタル技術を活用した運行状況や機関システムの可視化も急速に進んでおります。

このような企業環境下、当社グループでは中長期ビジョン「POWER! FOR ALL beyond 2030」で掲げた、企業理念の実践を通じた社会的価値の創造と、企業の持続的な成長の実現に向け、次世代燃料への対応を中心に、より広範な新しいソリューションを提供することでネットゼロエミッションへの貢献を目指すとともに、従業員一人ひとりの主体的な挑戦を後押しし、その能力を最大限に発揮できる環境整備に積極的に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間では、コンテナ船向けを中心に大型機関およびデュアルフューエル機関の販売に加え、ばら積み船やタンカー向けを中心とした中小型機関の販売が好調に推移するとともに、メンテナンス需要も引き続き堅調に推移しております。

その結果、売上高は57,786百万円（前年同四半期比22.3%増）、営業利益は2,128百万円（前年同四半期比86.1%増）、経常利益は2,264百万円（前年同四半期比94.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,645百万円（前年同四半期比153.0%増）となりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

<内燃機関部門>

イ) 船用機関関連

機関売上およびメンテナンス関連売上の増加ならびに為替の影響等により、売上高は50,545百万円（前年同四半期比26.7%増）、セグメント利益は3,877百万円（前年同四半期比25.8%増）となりました。

ロ) 陸用機関関連

機関売上およびメンテナンス関連売上が増加したこと等により、売上高は4,343百万円（前年同四半期比3.0%増）、セグメント利益は144百万円（前年同四半期は596百万円のセグメント損失）となりました。

従いまして、当部門の売上高は54,889百万円（前年同四半期比24.4%増）、セグメント利益は4,021百万円（前年同四半期比61.8%増）となりました。

<その他の部門>

イ) 産業機器関連

アルミホイール部門に関しましては、販売数の減少により売上高、セグメント利益とも減少となりました。

ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高は微減となり、セグメント利益は微増となりました。

ハ) 売電関連

売電関連に関しましては、売上高は減少となり、セグメント利益は増加となりました。

ニ) 精密部品関連

精密部品関連に関しましては、売上高は増加となり、セグメント利益は減少となりました。

従いまして、当部門の売上高は2,897百万円（前年同四半期比7.4%減）となり、セグメント利益は354百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の部では、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が3,415百万円増加し、30,042百万円となりました。また、棚卸資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、3,904百万円増加となりました。一方で、受取手形、売掛金及び契約資産につきましては、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み、3,932百万円減少となりました。また、投資有価証券につきましては、1,648百万円減少となりました。その結果、資産の部合計が、前連結会計年度末に比べ、1,809百万円増加し、97,186百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計が前連結会計年度末に比べ、2,046百万円増加となりました。一方で短期借入金と長期借入金の合計につきましては、約定返済により、770百万円減少となりました。また、賞与引当金につきましては、506百万円減少となり、未払費用につきましては、279百万円減少となり、流動負債その他につきましては、主に前受金の減少により495百万円減少となりました。その結果、負債の部合計が、前連結会計年度末に比べ、215百万円減少し、49,437百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が前連結会計年度末に比べ、1,761百万円増加し、42,627百万円となりました。その結果、純資産の部合計が、前連結会計年度末に比べ、2,024百万円増加し、47,748百万円となりました。当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末から1.2ポイント上昇して、49.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年10月26日に公表いたしました内容から変更はございません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,627	30,042
受取手形、売掛金及び契約資産	20,883	16,950
棚卸資産	14,548	18,452
その他	3,339	3,759
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	65,389	69,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,935	8,732
機械装置及び運搬具（純額）	6,843	6,168
土地	5,084	5,084
建設仮勘定	188	537
その他（純額）	944	996
有形固定資産合計	21,996	21,518
無形固定資産		
541	541	468
投資その他の資産		
投資有価証券	2,798	1,149
繰延税金資産	4,223	4,353
その他	432	501
貸倒引当金	△4	△2
投資その他の資産合計	7,449	6,002
固定資産合計	29,987	27,989
資産合計	95,377	97,186

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,179	9,386
電子記録債務	7,259	8,098
短期借入金	4,461	6,366
リース債務	157	100
未払法人税等	526	368
賞与引当金	790	284
役員賞与引当金	56	51
未払費用	5,490	5,211
その他	3,665	3,170
流動負債合計	30,586	33,037
固定負債		
長期借入金	8,800	6,123
リース債務	183	128
役員退職慰労引当金	46	40
退職給付に係る負債	7,394	7,458
資産除去債務	195	196
その他	2,446	2,451
固定負債合計	19,066	16,399
負債合計	49,652	49,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,175	2,199
利益剰余金	40,865	42,627
自己株式	△130	△93
株主資本合計	45,344	47,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344	447
繰延ヘッジ損益	△27	35
為替換算調整勘定	284	177
退職給付に係る調整累計額	△267	△129
その他の包括利益累計額合計	333	531
非支配株主持分	45	49
純資産合計	45,724	47,748
負債純資産合計	95,377	97,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	47,246	57,786
売上原価	37,869	47,130
売上総利益	9,376	10,656
販売費及び一般管理費		
販売費	6,441	6,280
一般管理費	1,791	2,247
販売費及び一般管理費合計	8,232	8,527
営業利益	1,143	2,128
営業外収益		
受取利息	9	27
受取配当金	28	37
持分法による投資利益	46	40
業務受託料	39	35
貸倒引当金戻入額	0	0
雑収入	46	87
営業外収益合計	171	227
営業外費用		
支払利息	65	59
為替差損	49	7
雑損失	36	25
営業外費用合計	152	92
経常利益	1,162	2,264
特別利益		
固定資産売却益	2	3
投資有価証券売却益	—	1,012
国庫補助金	—	58
補助金収入	264	—
特別利益合計	266	1,074
特別損失		
固定資産廃棄損	47	10
特別損失合計	47	10
税金等調整前四半期純利益	1,382	3,327
法人税、住民税及び事業税	593	954
法人税等調整額	△261	△276
法人税等合計	331	678
四半期純利益	1,050	2,649
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,045	2,645

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,050	2,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	102
繰延ヘッジ損益	30	70
為替換算調整勘定	24	29
退職給付に係る調整額	69	138
持分法適用会社に対する持分相当額	157	△143
その他の包括利益合計	311	197
四半期包括利益	1,362	2,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,357	2,843
非支配株主に係る四半期包括利益	4	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	39,900	4,218	44,118	3,127	47,246	—	47,246
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	39,900	4,218	44,118	3,127	47,246	—	47,246
セグメント利益又 は損失(△)	3,081	△596	2,484	450	2,935	△1,791	1,143

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	50,545	4,343	54,889	2,897	57,786	—	57,786
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	50,545	4,343	54,889	2,897	57,786	—	57,786
セグメント利益	3,877	144	4,021	354	4,376	△2,247	2,128

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率	
				%
内燃機関部門	馬力			%
船用機関関連	1,009,203	50,545		26.7
陸用機関関連	35,617	4,343		3.0
その他の部門	—	2,428		△8.5
合 計		57,317		22.5

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船用機関関連	784,763	48,885 (29,668)	△13.6	1,713,084	56,598 (29,845)	△5.2
陸用機関関連	57,868	8,513 (118)	5.1	109,282	9,465 (745)	0.3
その他の部門	—	2,354 (—)	△21.4	—	788 (—)	△16.1
合 計		59,753 (29,786)	△11.7		66,852 (30,591)	△4.6

(注) ①金額は、販売価格によっております。

② () 内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数量	金額	輸出比率	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	%
船用機関関連	1,009,203	50,545 (30,902)	61.1	26.7
陸用機関関連	35,617	4,343 (156)	3.6	3.0
その他の部門	—	2,897 (—)	—	△7.4
合 計		57,786 (31,059)	53.7	22.3

(注) ① () 内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア (74.7%)、欧州 (16.9%)、中南米 (4.8%)、北米 (2.6%)、その他 (1.0%)

③「その他の部門」には精密部品関連 (1,426百万円)、産業機器関連 (1,001百万円) および不動産賃貸関連等 (468百万円) を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。